

# 富山県がん対策推進協議会 がん診療体制部会 議事概要

1. 日時 平成 26 年 10 月 29 日（水）19:00～19:20
2. 場所 富山県庁 4 階大ホール
3. 議事 本県におけるがん診療体制について

## 4. 委員からの主な意見

### ●委員

拠点病院でがん患者の 8 割程度を診療しているということから、富山型がん診療体制の実績は上がってきている。

がん診療については、日進月歩しており、集約化や高度化も必要であり、このあたりを今後の課題としていきたい。

### ●委員

富山県公的病院長協議会としては、8 病院を推薦することについて異議はない。課題はあるものの、それぞれの病院で努力してもらうことになる。

また、これまでの部位別を担当する富山型がん診療体制については、実情に合わず見直す時期であり、現行の意見書でよい。

### ●委員

今後、地域がん診療連携拠点病院と地域の病院との連携も進めていくことも必要である。

### ●部会長

現在、国から指定を受けている 8 病院を抜きにして富山県のがん診療体制は成り立たないため、8 病院全てを推薦するのが適当であるが、将来的には課題がいくつもある。

ただ、現時点で国の指定要件を充足している病院のみが、がん診療を担うのは、非現実的である。

よって、この意見書（案）で、がん対策推進協議会の審議に諮りたいが異議はないか。

⇒異議なし